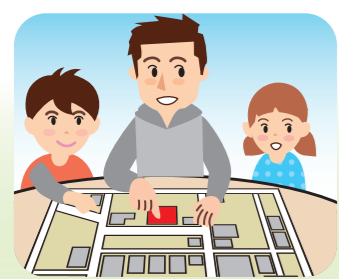


ハザードマップの使い方

自宅や学校、職場などの危険性をハザードマップで確認し、災害時に適切な避難行動がとれるよう準備しておきましょう。

1 自宅などの位置、避難先を確認



2 津波の浸水範囲を確認



3 避難経路を確認

※実際に歩いて確認しましょう！

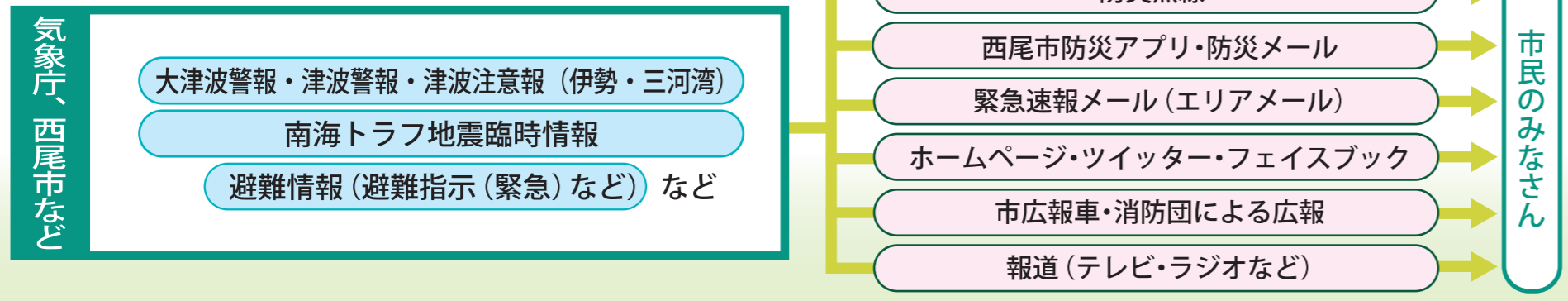


4 揺れたらすぐに逃げられるように非常持出品などを準備しておきましょう！



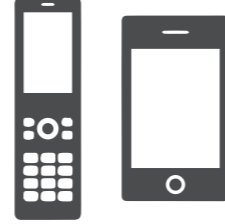
津波に関する情報の伝達経路

津波の発生が予想される場合は、気象庁や西尾市等から、防災無線や西尾市防災アプリなどを通じて情報を発信します。



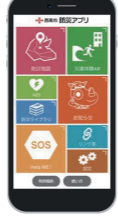
情報の入手先

いざというときは、テレビやラジオ、インターネットから積極的に気象情報や避難情報を入手しましょう。また、ハザードマップに記載されている津波一時待避所などの避難施設については作成当時から変更されている場合があります。最新の情報については、西尾市防災アプリやホームページでご確認ください。



西尾市防災アプリについて

本アプリでは防災無線の放送内容や指定避難所、ハザードマップ等が確認できます。



ダウンロード＆ご利用は無料です。

QRコードを読み取り、お使いのスマートフォンにアプリをダウンロードしてください。

iPhoneの方

App Store からダウンロード

Androidの方

Google Play で手に入れよう

※アプリをインストールできない方は以下の方法で防災無線の放送内容を確認できます。

1 西尾市防災メール

【登録用メールアドレス】
bousai.nishio-city2@raidenn2.ktaiwork.jp

【登録用QRコード】
登録用QRコードを読み取るか、登録用メールアドレスを直接入力し、空メールを送信(件名・本文不要)することで登録できます。
※通送料は自己負担となります。
※上記のアドレスを受信できるように設定をお願いします。

2 防災無線テレホンサービス

防災無線の放送内容を以下の電話番号から確認できます。

☎0120-96-8111 (通話料無料)

3 西尾市 LINE 公式アカウント

友だち追加して、防災情報を受け取りましょう！



【検索で登録①】

LINE アプリの「公式アカウント」から「西尾市」で検索

【検索で登録②】

「友だち追加」より「ID 検索」で @nishiocity と ID を入力して検索

その他の情報入手先

西尾市ホームページ

避難情報や指定避難所の情報、津波避難計画等
<https://www.city.nishio.aichi.jp/>



愛知県防災安全局

県内の災害情報や過去の災害履歴等
<https://www.pref.aichi.jp/bousai/>



気象庁

気象情報や警報関係(大津波警報等)の説明等
<http://www.jma.go.jp/jma/>



緊急速報メール(エアメール)について

通信事業者(NTTドコモ、ソフトバンク、au、ワイモバイル※)のサービスを利用して、市内滞在の方を対象に情報配信を行っています。
※ワイモバイルのみ災害・避難情報を除く
※一部対象外の機種あり

緊急地震速報を見聞きしたときの対応

緊急地震速報は、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く発信される情報です。テレビやラジオ、防災無線などから発信されます。なお、震源に近い場所では、速報が間に合わない場合もあります。

屋内では…

- 机の下などにもぐり、頭を保護する。
- 出口に殺到せず、落ち着いて避難。
- エレベーターは使わず、階段で避難。

屋外では…

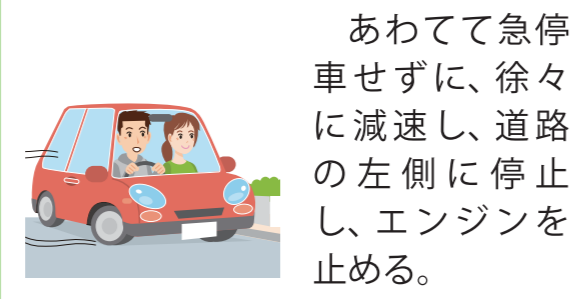
- 落下物や倒壊するものに注意する。
- 狭い路地に入らない。
- 路上よりは頑丈な建物の中へ。

家にいるとき

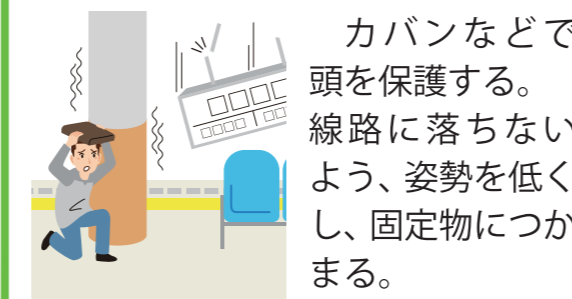


丈夫な机などの下にもぐりこみ、落下物などから身を守る。

自動車を運転しているとき

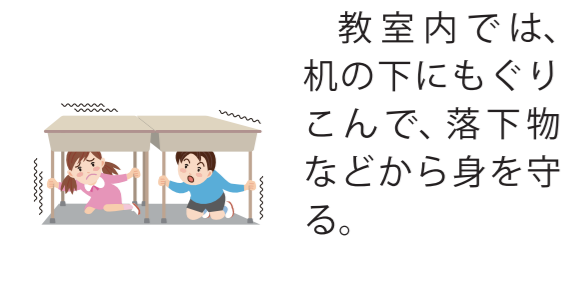


交通機関を利用しているとき



カバンなどで頭を保護する。線路に落ちないように、姿勢を低くし、固定物につかまる。

学校にいるとき

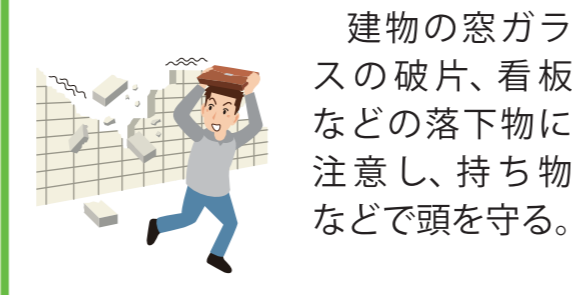


教室内では、机の下にもぐりこんで、落下物などから身を守る。

海岸や河口付近にいるとき



道路を歩いているとき



建物の窓ガラスの破片、看板などの落下物に注意し、持ち物などで頭を守る。

山やがけ付近では…



人が大勢いる施設では…



エレベーターでは…



すべての階のボタンを押して停止した階で、すぐに降りる。

日ごろの備え

平常時に、非常持出品や備蓄品の準備をしておきましょう。あわせて、備蓄品の使用期限も点検しておきましょう。家族や同僚などと話し合い、自宅等の危険性、避難の方法や避難経路の確認、集合場所、連絡先等を記載しておきましょう。

→ 避難経路を選ぶ際のポイント

津波の場合は地震後に避難することになるため、倒壊する恐れのあるブロック塀や橋梁、急斜面(土砂災害警戒区域など)、海及び河川の近く、アンダーパスなどを出来る限り避けて避難してください。また、平常時に実際に歩いて確認しておきましょう。

非常持出品の例

※家族の状況に応じて準備しましょう。

1 通帳・印鑑	2 現金	3 免許証などのコピー	4 非常食	5 水
6 衣類・タオル	7 救急用品	8 おむつなど衛生用品	9 ラジオ・懐中電灯・くつふえ	10 津波ハザードマップ 土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ など

リュックサックに！

備蓄品

物資が手元に届くまで時間がかかる場合があります。1週間分を目安に水や非常食などを、備蓄しましょう。



家族の避難先

災害種別	避難先
地震・津波	
地震(津波無し)	

家族の連絡先

家族の名前	会社・学校の連絡先	電話番号・メールアドレス	携帯電話	血液型
				型
				型
				型
				型
				型
				型

地震発生時にとるべき行動ポイント

地震の発生は「もしも」ではなく、「いつでも」あると考えましょう。

- まずは自分の身を守る
- 揺れがおさまってから火の元の確認、火の始末、電気ブレーカーをオフ
- 家族の安否確認
- 津波情報を確認
- 避難経路の確保
津波災害警戒区域からはすぐ避難する！
- 近所の方の安否確認

※上記ポイントを参考に、自分のとるべき行動を考えてみましょう。

津波避難時の心得

- 津波災害警戒区域外への避難が原則です。地震の揺れがおさまったらすぐに避難しましょう。
- 身体が不自由などの理由から、遠くへの避難が困難な場合などに限り、津波一時待避所へ避難してください。津波一時待避所は、地図面を確認してください。なお、津波一時待避所は、緊急的に津波から命を守る場所であり、長期にわたり避難生活を送る場所ではありませんので、ご注意ください。

※津波一時待避所の最新情報は、西尾市防災アプリやホームページをご覧ください。

- 海の近くにいる場合は、地震の揺れがおさまったらすぐに海から離れましょう。
- 地震発生後は海岸や河口の様子を見に行くことは避け、テレビやラジオ、インターネットなどを使って津波情報を入手しましょう。



地域での協力が大切！



避難は徒歩で！



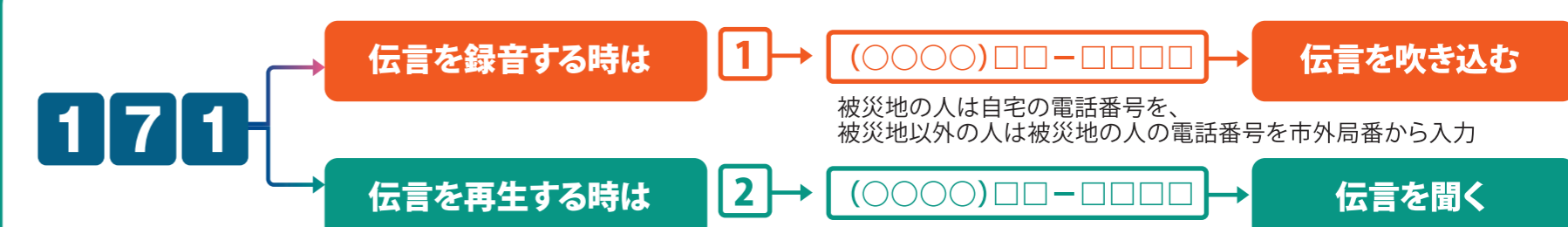
海岸や川には近づかない！



独自の判断で戻らない！

災害用伝言ダイヤル

災害の発生により、被災地域への通信が集中し、つながりにくい状況となった場合に利用できる「声の伝言板」です。



この他に、携帯電話やスマートフォンでは、『災害用伝言板』があります。登録方法などは携帯電話会社や機種などによって異なりますので、確認しておきましょう。